

建設分野特定技能1号評価試験

吹付ウレタン断熱 実技試験問題

1. 試験時間	標準	60分
	打ち切り時間	80分

2. 注意

- (1) 試験問題の読み上げを希望する人は係の人に言いなさい。
- (2) 支給された材料の品名、数量などが「5. 支給材料」のとおりであることを確認しなさい。
- (3) 支給されたものに異常がある場合は、係のひとに言いなさい。
- (4) 試験開始後は、原則として支給材料の再支給はしません。
- (5) 試験開始の合図で、作業を始めなさい。
- (6) けがをしないように注意して、作業をしなさい。
- (7) わからないことがあったら、手を挙げて、係りのひとに聞きなさい。
- (8) 工具や材料は、決められたものを使いなさい。
- (9) 試験中は、工具等の貸し借りを、禁止します。
- (10) 作業は、試験場内を材料などで汚さないようにおこないなさい。
- (11) 作業をするときの服装(作業服、作業靴、ヘルメット、防毒マスク、保護メガネ、手袋)は、作業に適したものを着用しなさい。
- (12) 標準時間を超えて作業を行った場合は、超過時間に依りて減点されます。
- (13) 試験中は、携帯電話などを使用してはいけません。電卓は使用しても良いです。
- (14) 試験中は、他の受検生と話をしてはいけません。また、他の受検生が作業をしているところを覗き見ることも禁止します。

3. 仕様及び作業

(1) 係の人に「始めます」と伝えなさい。

(2) 吹付面周辺に吹付けたウレタンが付かないように、マスキータープ、養生テープなどで養生をなさい。

(3) 発泡機のメインヒーター温度が次の様になっているかを確認しなさい。なっていない場合は調整しなさい。

ポリオール成分 [°C ~ °C]

ポリイソシアネート成分 [°C ~ °C]

(4) 支給されたポリ袋の中に、ガンからフォームを出し、フォームの状態を確認しなさい。

フォームに異常がある場合は、係りに報告しなさい。

フォームに異常が無い場合は、その時のプロポーションングユニットの吐出圧を記録しなさい。

ポリオール成分 [kgf/m²]

ポリイソシアネート成分 [kgf/m²]

(5) 吹付け用ベニヤ板の縦と横の長さを測りなさい。

縦 mm

横 mm

(6) ベニヤ板全面に「捨て吹き」をなさい。

(7) (6)で捨て吹きをしたベニヤ板全面に厚さ15～20mmのウレタンフォームを吹付けなさい。

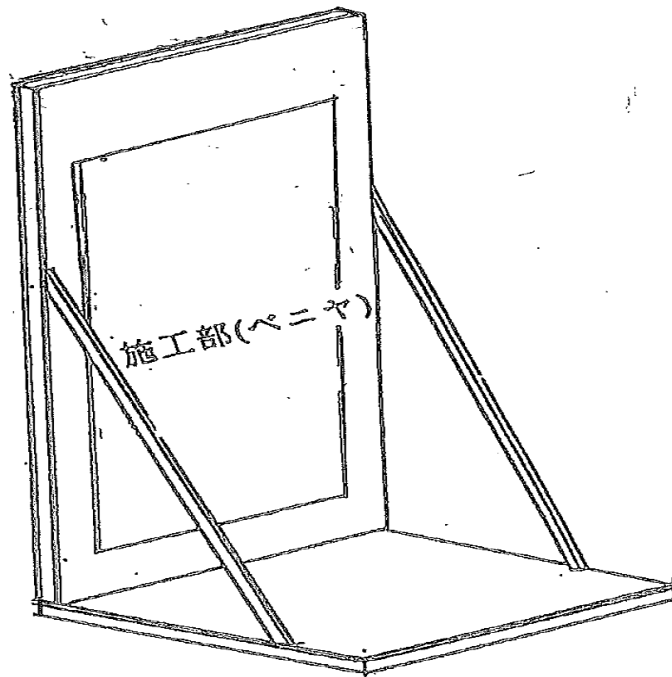
(8) ベニヤ板部分のウレタンが残る様に、はみ出したウレタンをカットしなさい。

(9) 養生をはずしなさい。

(10) 作業場所をそうじし、ゴミは支給したポリ袋に入れなさい。

(11) 全ての作業が終わったら、係の人に、「終わりました」と伝えなさい。

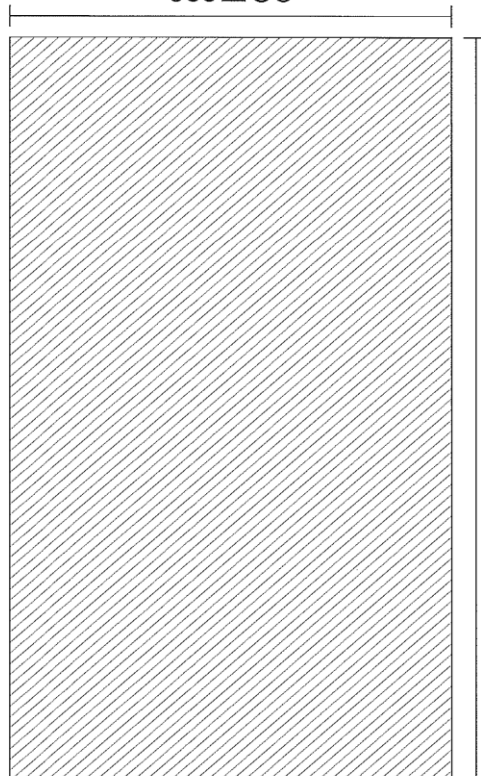
4. 施工図



試験台姿図

施工部(ベニヤ) 5.5ベニヤ

900±30



施工部

1800±30

5. 支給材料

品名	寸法または規格	数量	備考
施工面材	900×1800mmベニヤ板	1	
原液(ポリオール成分)	A種1H		
原液(イソシアネート成分)			
養生テープ			
マスキングテープ	1100mm × 25m		
ゴミ袋			カット材収容用

6. 支給機材

品名	内容	数量	備考
吹付発泡機	高圧エアレス発泡機		
吹付け用ガン	Dガン(フュージョンガン)		
脚立	高さ90cm程度のもの		
厚さ測定器具			
消火器			
ヘルメット			
防毒マスク	都度消毒し吸収缶は交換		
保護メガネ	ゴーグルタイプ		都度消毒する
スケール	2m測定可能なもの		
計算機(四則演算できるもの)			面積計算用
清掃用具			カット材清掃用

7. 受検生が持参する物

品名	備考
作業服(長袖のシャツ等)	
作業ズボン(足首まで隠れるもの)	
靴(安全靴が望ましいが、スニーカーでも可)*	
タオル	
筆記用具	

*国内試験の場合は安全靴以外は認めない